

## 人権教育への取り組み（校内陸上大会に向けて）

### ○趣旨および指導概要

第二中学校の人権教育目標は「人権尊重の精神に基づき、人権意識を育て、人間性豊かな生徒の育成に努める」です。

各教科、道徳、特別活動、選択教科、総合的な学習、日常生活や学校行事を通して行われる、人権を尊重する意識の向上と豊かな人間性の育成を目指した生徒支援はとても重要なことと思われます。この時期、校内陸上大会に向けての準備が進んでいることでしょう。その後、競技に取り組んだり応援をしたりするなかで、お互いの立場や個性を理解し合い、認め合うことの大切さを学ぶことができると思います。

校内陸上大会に向けての準備や練習、当日および事後の反省の時間の中で機会を捉え、先生方のそれぞれの立場で学級生徒や学年生徒に対して「思いやり」「協力」等指導をお願いいたします。

○指導時間 短学活または授業等（短時間で）

○指導者 学級担任を中心に全職員

### ○留意点

- ①参加種目の決定、練習への取り組み、学級旗作り、係の仕事などを通してクラスの団結を図り、クラスへの所属意識を生徒一人一人に持たせ、自分たちが力を合わせて陸上大会を作り上げていることを再認識させる。
- ②学級対抗なので勝ち負けに目が向きがちであるが、陸上大会では一人一人が持つ力を精一杯発揮することが大切である。また、自分の力が発揮できる雰囲気をみんなで作ることが大事である。そのためには、お互いに励まし合える温かい雰囲気が必要であり、それを教師と生徒で作っていくようにする。
- ③クラスだけでなく学年や学校全体にも目を向けさせ、全校生徒みんなでお互いを認め、失敗を責めることなく活躍に対して声援を送るようにさせる。
- ④教師自ら進んで生徒に声をかけ、励まし、賞賛する。

○5月の人権月別年間目標

クラスの結びつきを深め、目標を持って協力しよう。

○6月の人権月別年間目標

お互いのよさを認め合い、他から学ぶことを心がけよう。